



# さくらじま便り

「桜島のみんなとつながる」を目指して

SAKURA  
JIMA  
DAYORI  
**第3号**  
2020年4月発行

学校で育てた苗木を、  
自分達の手でさくらじまに植えた  
20回目の植樹祭

発行・編集 / さくらじま地域おこし協力隊  
Photo・Editor / Akane Masudome  
Design / Yurina Yamashita  
Thanks / たなカメラ

冊子をおいて頂ける場所、応援していただける  
方を募集しております。感想も大募集中です。  
| お問い合わせ先・感想 |  
TEL 099-245-2550(増留)  
MAIL a.masudome@sakurajima.gr.jp

CONTENTS

「特集」二十年続く植樹活動  
**地球に緑を、  
桜島を緑に！**

**二年生十四名が  
迎えた立志式**

桜洲校区  
コミュニティ協議会

飾り巻き寿司作り

改新地域  
コミュニティ協議会

グランドゴルフ大会

今月の桜島人

サクイチナイトウォーク



苗から育てていくことで、自分たちの未来を考えてもらいたい」「環境のことやその影響について考えるきっかけとなつて欲しい」という強い想いから、島内だけでなく、鹿児島市内や垂水市の学校でも苗を育て、この植樹祭に一齐に参加する大きな行事となりました。これまで、延べ二万本の木々が、累計約一万人の子どもの手で植えられてきたそうです。

しかし、今年は残念ながら新型コロナウイルスの影響もあり、島外の参加校を呼ぶことはできませんでした。それでもさくらじまの子ども達も含め九十八名の参加の下、皆で協力しながら、穴を掘って、しっかりと埋めて、約九百本の木々の植樹を行うことができました。



第20回  
桜島  
地球に緑を、桜島を縁に!!  
どんぐりころころ  
植樹祭イベント

二〇二一年二月二十七日に「桜島どんぐりころころ植樹祭」が赤水探石場跡地(鹿児島市有地で、あの伝説の夜のモニメント「叫びの肖像」近く)で開催されました。

名前の通り、植林樹種は私たちが一般的に「どんぐり」と呼んでいる実をつける樹種で、今回は「アラカシ」「ウバメガシ」「マテバシイ」の三種の広葉樹。活動を始めた当初は、他の樹種の植林も検討されていたようですが、桜島が国立公園の一部ということもあり、もともとその地にある樹種のみを植林、またその地の土のみを使用するというのが決まっています。

桜島で二十年続く植樹活動

子供達が大きくなったら自分の植えた木を見に来て欲しいなー



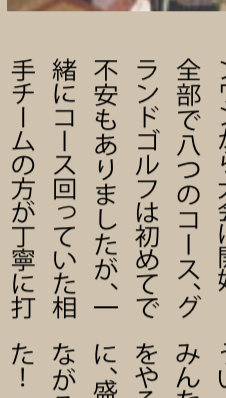
# ほかの地域では何してるの？

桜洲・改新編

昨年十二月、女性学級では飾り巻き寿司作りが行われました。丸型の巻き寿司に比べ、飾り寿司は具の並べ方も複雑で、先生に指導いただきながら、出来上がるまでどんな切り口になるのかわかりません。「難しい」と言いながらも、参加した皆さん自分の作った三本の巻き寿司の出来栄えにとっても満足の様子、喜びもひとしおでした！

## 飾り巻き寿司作り

桜洲校区コミュニティ協議会



二月十四日、古里公園にてランドゴルフ大会が行われました。一チーム五人体制で計六チーム、私達もその中のチームとして参加させていただきました。

## ランドゴルフ大会

改新地域コミュニティ協議会



ちややクラブの持ち方など教えていただきました。そんな方々の中にはマイクラブをお持ちの方も！

## インターシブの二人がレポート

志学館大学1年生 小西 麻綾さん  
志学館大学1年生 大迫 りおんさん



「さくらじままでインターシブをしています！」  
NPO法人桜島ミュージアムでインターシブをしている二人に、地域の活動に参加してもらいました！

※学生が就職活動するにあたり、企業で社会の働き方などを学ぶ職業体験のこと。

「さくらじままでインターシブをしています！」  
NPO法人桜島ミュージアムでインターシブをしている二人に、地域の活動に参加してもらいました！

「さくらじままでインターシブをしています！」  
NPO法人桜島ミュージアムでインターシブをしている二人に、地域の活動に参加してもらいました！

「さくらじままでインターシブをしています！」  
NPO法人桜島ミュージアムでインターシブをしている二人に、地域の活動に参加してもらいました！



立志式の前の一月下旬には、地域の農家やスーパー、コンビニ、工場等での職場体験が行われ、社会に出て「働く」ということを生徒の皆さんは学ぶ機会があり、そこで感じたことを今後の決意として漢字一文字を選び、ステージで一人ずつ発表しました。



二〇二二年二月四日、桜島中学校の二年生十四名が、先生方そして保護者の方々も参加するなか立志式を迎えました。和太鼓の音が空気を伝って響き、床からその力強さが伝わってきた会場は、厳かな雰囲気の中、開会されました。

最初に中尾校長より式辞が述べられ、その中で幕末時代に活躍した橋本左内が十五歳の時に、大人になっていく自分を律するため書き下ろした「啓発録」から五つの言葉が送られました。その中で、人生を作り上げるのは自分自身であり、同時にそこには責任が伴うこと、諦めずに継続すること、学ぶことを続け、その学びを世の中で活かすこと、切磋琢磨し支え合える友を大事にすること、という十四名の皆さんが、これから人生を歩んでいく上で支えとなる言葉が込められていました。

立志式の前の一月下旬には、地域の農家やスーパー、コンビニ、工場等での職場体験が行われ、社会に出て「働く」ということを生徒の皆さんは学ぶ機会があり、そこで感じたことを今後の決意として漢字一文字を選び、ステージで一人ずつ発表しました。

立志式の前の一月下旬には、地域の農家やスーパー、コンビニ、工場等での職場体験が行われ、社会に出て「働く」ということを生徒の皆さんは学ぶ機会があり、そこで感じたことを今後の決意として漢字一文字を選び、ステージで一人ずつ発表しました。

立志式の前の一月下旬には、地域の農家やスーパー、コンビニ、工場等での職場体験が行われ、社会に出て「働く」ということを生徒の皆さんは学ぶ機会があり、そこで感じたことを今後の決意として漢字一文字を選び、ステージで一人ずつ発表しました。

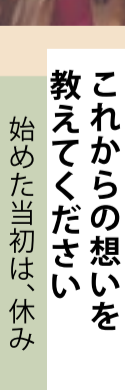
立志式の前の一月下旬には、地域の農家やスーパー、コンビニ、工場等での職場体験が行われ、社会に出て「働く」ということを生徒の皆さんは学ぶ機会があり、そこで感じたことを今後の決意として漢字一文字を選び、ステージで一人ずつ発表しました。

立志式の前の一月下旬には、地域の農家やスーパー、コンビニ、工場等での職場体験が行われ、社会に出て「働く」ということを生徒の皆さんは学ぶ機会があり、そこで感じたことを今後の決意として漢字一文字を選び、ステージで一人ずつ発表しました。

立志式の前の一月下旬には、地域の農家やスーパー、コンビニ、工場等での職場体験が行われ、社会に出て「働く」ということを生徒の皆さんは学ぶ機会があり、そこで感じたことを今後の決意として漢字一文字を選び、ステージで一人ずつ発表しました。

# 将来への決意を仲間とともに 二年生十四名が迎えた立志式

かつては数え年の十五歳が成人とされ、そのお祝いの行事として行われていた立志式。生徒は将来への決意を表明すること、自立への意識を高めることを目的に行われる行事です。



## 第二回 今月の桜島人

椿の里  
大山 眞弓さん  
前回の櫻島の園田もえんからのご紹介



「椿の里」を立ち上げる十年ほど前に、県外から鹿児島市に引っ越してきたのですが、まさかその時は、お店を持つなんて考えていませんでした。最初は、桜島の生活を楽しくしていました。が、さすがに何かしな...



その後、工夫を凝らしていく中で、身近にあった椿油が目にとまり、ちゃんぽんにいれてみると、味に滑らかさが出て、「これはいい！」と思い、これから「椿ちゃんぽん」が生まれました。ふんだんな椿油が必要となのでその時期から友人知人の協力を得て、毎年椿の種を集めたり、椿畑の整備も少しずつ行っています。



「椿の里」での思い出やこれからの想いを教えてください！

始めた当初は、休みなしで三週間、店を開けていました。元旦や大晦日も、一人でも来てくれる方もいるので、「鳥居を見に来て下さってもそれ以外何もなかったり、土地勘がない中でようやく見つけた一軒だったし、それが椿ちゃんぽんを目的にわざわざ来て下さる方、そんな方々がせっかくなので足を運んでくれるのにお店が開いていないことで、残念な思いをして、桜島に悪い印象を抱いて帰って欲しくない。」そんな想いで、今でもできる限りお店を開けています。

そんな中、嬉しいことに県内外から多くのお客様がこぞまで足を運んでくれるの、このことから、身近にあった椿油が目にとまり、ちゃんぽんにいれてみると、味に滑らかさが出て、「これはいい！」と思い、これから「椿ちゃんぽん」が生まれました。ふんだんな椿油が必要となのでその時期から友人知人の協力を得て、毎年椿の種を集めたり、椿畑の整備も少しずつ行っています。

## 名物の「椿ちゃんぽん」はどのようにして生まれたのですか？

「椿の里」を立ち上げる十年ほど前に、県外から鹿児島市に引っ越してきたのですが、まさかその時は、お店を持つなんて考えていませんでした。最初は、桜島の生活を楽しくしていました。が、さすがに何かしな...

その後、工夫を凝らしていく中で、身近にあった椿油が目にとまり、ちゃんぽんにいれてみると、味に滑らかさが出て、「これはいい！」と思い、これから「椿ちゃんぽん」が生まれました。ふんだんな椿油が必要となのでその時期から友人知人の協力を得て、毎年椿の種を集めたり、椿畑の整備も少しずつ行っています。

その後、工夫を凝らしていく中で、身近にあった椿油が目にとまり、ちゃんぽんにいれてみると、味に滑らかさが出て、「これはいい！」と思い、これから「椿ちゃんぽん」が生まれました。ふんだんな椿油が必要となのでその時期から友人知人の協力を得て、毎年椿の種を集めたり、椿畑の整備も少しずつ行っています。

その後、工夫を凝らしていく中で、身近にあった椿油が目にとまり、ちゃんぽんにいれてみると、味に滑らかさが出て、「これはいい！」と思い、これから「椿ちゃんぽん」が生まれました。ふんだんな椿油が必要となのでその時期から友人知人の協力を得て、毎年椿の種を集めたり、椿畑の整備も少しずつ行っています。

その後、工夫を凝らしていく中で、身近にあった椿油が目にとまり、ちゃんぽんにいれてみると、味に滑らかさが出て、「これはいい！」と思い、これから「椿ちゃんぽん」が生まれました。ふんだんな椿油が必要となのでその時期から友人知人の協力を得て、毎年椿の種を集めたり、椿畑の整備も少しずつ行っています。

### 自己紹介

山下 ゆりな  
2児の母/イラストレーター

仕事  
・イラストを描く  
・グラフィックデザインをする  
・カフェスタッフ  
・たまに講師やマルシェ出店

好きな場所  
赤水港  
ハマってること  
子どもの使うものに鬼滅の刃のキャラクターを描く

### 自己紹介

増留 愛香音  
桜島に住んでから

仕事  
・さくらじま地域をみなさんと一緒に盛り上げる！  
・地域の問題解決に取り組む  
・さくらじまの魅力を島外に発信する等

好きな場所  
景色  
小池の海沿いの旧道とそこから見る海と桜島(イルカが見えた日はラッキー！)  
・東桜島地域周辺の小道とそこから見える海・夕日

桜島居住者は割引がおりますので、事務局までご連絡ください

桜島ナイトウォークが新生『サクイチナイトウォーク』として復活！「サクイチ」とは「桜島一周」の「いちばん」の「まわり」

／ 星空を見ながら桜島を一周 ／

# サクイチナイトウォーク

## 2021



イベント日程

5/1 Sat. ~ 5/2 Sun.

WEBサイト公開中

ご予約・お支払いはこちら

「サクイチナイトウォーク」で検索



鹿児島県内在住者限定 ※感染症対策のため

### 定員300人先着イベント

予約受付期限

4/25\_23:59まで

**コース** 桜島一周(35km) ※徒歩で一周して頂きます  
所要時間は、9時間程度

**参加料** 一般2,200円 18歳以下1,700円

**集合場所** 桜島総合体育館

**集合時間** 19:30~20:30

桜島居住者割引  
あります!ご連絡下さい

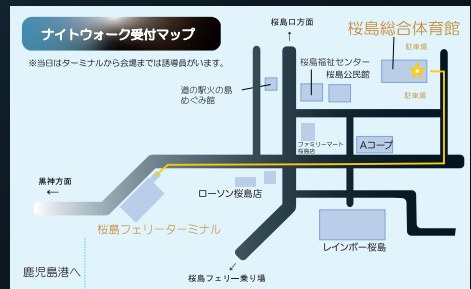


悪天候により中止の場合は、4月28日15時ごろホームページにて通知予定です



18歳以下だけの参加は、保護者記入の同意書が必要です。WEBサイトよりダウンロードし記入の上、当日ご持参ください

実行委員会事務局お問合せ: 080-8352-3586



主催：サクイチナイトウォーク実行委員会 後援：鹿児島市 協力：NPO法人桜島ミュージアム

桜島にお住い、及び関係の皆さま

この度、地域の皆さまからのありがたいお声もあり、桜島一周の歩行イベントを開催させていただくことになりました。開催日の令和3年5月1・2日に於きまして、皆さまの生活やお仕事に支障のないよう準備に努めて参りますが、ご迷惑をお掛けしてしまう場面もあるかもしれません。何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

サクイチナイトウォーク実行委員会一同